

第36回昭和新山国際雪合戦開催要項

Yukigassen World Championship 2024



昭和新山国際雪合戦は
スポーツ振興補助金を
受けて開催されています

- 開催期日 令和7年2月22日(土)・23日(日)
- 開催場所 北海道壮瞥町・昭和新山山麓特設会場
- 主催 国際雪合戦連合・NPO法人雪合戦インターナショナル
- 主管 昭和新山国際雪合戦実行委員会
- 後援 壮瞥町、洞爺湖町、壮瞥町教育委員会、壮瞥町体育協会ほか
- 後援 厚生労働省、北海道、壮瞥町、洞爺湖町、壮瞥町教育委員会、壮瞥町体育協会、(公社)北海道国際交流・協力総合センター、(公社)北海道観光機構、(一財)自然公園財団、(一社)伊達青年会議所、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、室蘭民報社、北海道日刊スポーツ新聞社、スポーツニッポン新聞社北海道総局、報知新聞北海道支局、NHK室蘭放送局、HBC、STV、HTB、UHB、TVh
- 協賛 サッポロビール、ポッカサッポロ北海道、NEXCO東日本、ビックカメラ 日本航空、セイコーマート、ペルーナ ほか
- ウェブサイト (昭和新山国際雪合戦実行委員会) <http://www.yukigassen.jp>
(国際雪合戦連合) <http://www.yukigassen.jp/iay>
- 競技規則 2024/25 昭和新山国際雪合戦競技規則による
但し、ジュニア交流戦・エンジョイ部門は1セット2分60球で競技を行い、コートサイズは一般と同規格とします。
- 競技形式 ① 各部門の競技形式は以下のとおりです。

一般の部	予選リーグ・準決勝リーグ・決勝トーナメント
レディースの部	予選リーグ・決勝トーナメント
レジェンドの部	予選リーグ・決勝トーナメント
ジュニア交流戦	予選リーグ・決勝トーナメント
エンジョイ部門	リーグ戦で2試合対戦とする(決勝トーナメントなし)
※チーム編成 監督1名・選手7名・リザーブ2名以下で構成(監督の選手兼任可)	
※ジュニア部門は選手7名・リザーブ3名以内とする	

- ② 予選リーグ・準決勝リーグは原則3チームによるグループを設定し、各グループ1位又は上位2位が準決勝リーグ又は決勝トーナメントに進出できます。
- ③ チームの勝率が同じ場合は、取得セット率の高いチームが進出できます。
- ④ 欠場チームが出た場合は、残り2チーム同士で2試合実施します。
- ⑤ 大会当日に選手が5名未満となった場合は失格とします。

●日程予定

大会1日目	7:45 - 8:00	大会受付
	8:00 - 9:00	監督会議・開会式全員整列・開会式
	9:30 - 15:00	一般の部・レディースの部予選リーグ
	9:30 - 14:00	レジェンドの部・エンジョイ部門1日目
	16:00 - 17:30	歓迎レセプション・レジェンド表彰式
大会2日目	7:45 - 8:00	ジュニア交流戦・エンジョイ部門2日目参加チーム受付
	8:00 - 8:30	ジュニア交流戦開会式、オリエンテーション等
	8:30 - 15:00	ジュニア交流戦予選リーグ・決勝トーナメント・表彰式
	9:30 - 14:00	エンジョイ部門2日目
	8:30 - 15:30	一般の部準決勝リーグ・決勝トーナメント レディースの部決勝トーナメント
	15:30 - 16:00	一般の部・レディースの部表彰式・閉会式

※参加チーム数により、試合日程は変更となることがあります。

※エンジョイ部門は初日、2日目いずれかの参加となります。

●出場区分・チーム数・出場資格

一般の部	74	チーム	中学生以上の男女
レディースの部	12	チーム	中学生以上の女性のみ(監督男性可, 但し試合出場不可)
レジェンドの部	6	チーム	男性は満45歳以上・女性は中学生以上3名まで 出場可 ※大会2日目に1チーム2名以上の審判協力をお願いします。
ジュニア交流戦	8	チーム	小学生の男女 (監督は中学生以上、試合出場不可)
エンジョイ部門	15	チーム	雪合戦を楽しみたい中学生以上の男女

※ジュニア交流戦とエンジョイ部門は審判資格不要です。
※参加チーム数により組み合わせが変わる場合があります。

●参加資格 ① 一般の部・レディースの部

シードチーム枠	一般の部は前回大会の上位8チーム レディースの部は前回大会の上位2チーム
地区予選枠	予選会等により各県連盟等から出場権を付与されたチーム 〔 ○各県連盟等とは各県の連盟・協会及び北海道連盟の各支部 雪合戦運営団体が存在しない地区は地区予選主催者 ○各地区ごとのチーム数は各県連盟等と事前に調整し決定 ○ 前回大会実績等を加味し付与 〕
実行委員会枠	実行委員長が指名したチーム(大会への貢献度等を考慮)
一般募集枠	予選会の行われていない地区のチーム

② ジュニア交流戦・レジェンドの部は予選会を行わず一般申込により地域バランス等を考慮して実行委員会より出場権を付与します。

③ 相互審判等のコート運営に協力できること。

※本大会中、チームより審判資格者3名以上の協力をしていただきます。

相互審判は試合終了後、原則、そのコートの次の試合の審判をお願いします。

●参加申し込み・賛同金(大会賛同金)

(1) 申し込み方法 郵送・FAX・メール・グーグルフォームのいずれかとします。

- 〔
○メールの場合は、大会参加承諾書への捺印を省略することができます。
○メール申し込みに対しては、受信後3日以内に確認メールを返信します。
確認メールが届かない場合は、必ずお電話等でご確認をお願いします。
官公庁等からのメールは、到達しない場合があります。受領確認メールが届かない場合、事務局にご連絡ください。〕

(2) 申し込み受付期間・決定方法

① 一般募集枠・エンジョイ部門・レジェンド部門・ジュニア交流戦

令和6年12月2日(月)～令和7年1月24日(金)

- 〔
○受付期間内に申し込みのあったチームの中から実行委員会が行う抽選により決定します。〕

② 実行委員会枠 令和7年1月9日(木)～1月29日(水)

- 〔
○各連盟、支部、協会から各部門に出場するチームを推薦して申し込みします。〕

※FAX・メールでの申し込みは受付期間が過ぎた場合は受付しません。郵便は最終日消印まで有効とします。

グーグルフォームでのお申し込みはこちら



(3) 賛同金(大会参加料)

- | | |
|--------------------|---------|
| 1、一般・レディース・レジェンドの部 | 25,000円 |
| 2、エンジョイ部門 | 10,000円 |
| 3、ジュニア交流戦 | 3,000円 |

〔 ○振込手数料は各チーム負担願います。
○申し込み受付後のチームの都合による返金是对応不可 〕

■振込先 金融機関 伊達信用金庫壮瞥支店
口座番号 普通) 0990864
口座名 昭和新山国際雪合戦参加料会計係 成田将典

※出場資格認定通知を受けた日から7日間以内に上記に賛同金をお振り込みください。

(4) 申し込み先・お問い合わせ先

〒052-0101 北海道有珠郡壮瞥町字滝之町384番地1 そうべつ情報館 i (アイ)
昭和新山国際雪合戦実行委員会事務局 あて
TEL 0142-66-2244 FAX 0142-66-2800 Email yuki@town.sobetsu.lg.jp

※お問合せ時間は平日8時45分から17時30分まで

●組み合わせ

- ① 組み合わせは実行委員会により決定します。
前回シードチームは成績順にブロック毎に割り振るものとします。

●表彰

- ① 一般の部、レディースの部、ジュニアの部とも3位までのチームを入賞とし、優勝チームには優勝旗・賞状ほか、準優勝チームには準優勝杯・賞状ほか、3位チームには賞状ほか、各表彰品をそれぞれ授与します。
エンジョイ部門は表彰ありませんが参加賞をお渡しします。
- ② レジェンドの部は2位までのチームを入賞とし、優勝チームには優勝旗・賞状ほか、準優勝チームには準優勝杯・賞状ほか、各表彰品を授与します。
- ③ その他、出場者全員に参加賞を授与します。

●競技用具

- ① 参加するチームはチームフラッグの準備をお願いします。
(サイズは縦50cm・横70cmで、ポール取り付け用の紐を2箇所つけてください。参考としてホームページ内の「2024/2025昭和新山国際雪合戦競技規則」に掲載しています。)
- ② 靴底が金属製のスパイクのついた靴は使用できません。
- ③ 使用するヘルメットは、実行委員会が用意又は各チームが持参した雪合戦用ヘルメットとし各チームで管理していただきます。ただし、特別な理由等により、競技委員長が許可した場合に限り、他競技用のヘルメットを使用できることとします。

●その他

- ① 実行委員会は大会開催中に発生した事故の応急措置は行いますが、以降の責任は負いかねます。また、大会開催期間を対象としてスポーツ傷害保険に加入します。
- ② 交通費・宿泊費は各チームの負担となります。
- ③ 大会期間中に撮影された肖像・氏名などの個人情報を、大会に関連する広告物・次回大会の案内・報道並びに情報メディアに使用したり、実行委員会及び実行委員会が承認する団体が制作する印刷物、映像資料、情報メディアなどによる商業的利用に使用することがあります。
- ④ 荒天等により、大会運営上、中断あるいは大幅な変更が必要となった場合は、実行委員会の判断により競技方法等を変更する場合があります。その場合、当初の大会期間中に行われた競技結果のみを公式記録とし、原則、順延はしません。なお、大会期間終了時点でまだ行っていない試合があり、その試合の出場チームの合意に基づき、当初の予定の大会期間とは別の日にその試合を順延して行うと実行委員会が決定した場合はこの限りではありません。
- ⑤ 本大会中に下記に該当した場合は、次回大会からの出場をお断りする場合があります。
 - 他チームや審判等に対する暴言、審判の判定に従わない行為など、著しくマナーの悪い選手が所属していたチーム
 - 自己の都合で試合を放棄したチーム(ただし、審判長に報告し、審判長がやむを得ないと判断した場合を除く)

罰則の対象となる行為の一例（該当行為があった場合、イエローカード対象）

- ・ 審判への執拗な抗議
- ・ 審判や相手チームへの暴言・尊厳を傷つけるような発言
- ・ 試合会場外からのチームへの指示
- ・ 一方的な見解を延々と続ける行為 等